

# 平成 29 年度 事業報告

平成 29 年度の事業は、平成 29 年 3 月 23 日に開催された第 22 回理事会において決議された事業計画及び予算に基づき実施した。

また、研修事業では事業計画及び予算の補正を行い、平成 29 年 9 月 20 日開催の第 24 回理事会の承認に基づき事業を実施し、福祉事業では須原屋ビル（借地権付建物）を購入したことにより予算の補正を行い、平成 30 年 3 月 26 日開催の第 26 回理事会において承認された。

なお、各事業内容は以下のとおりである。

## 1. 研修事業

### (1) 各種研修会事業

当会が主催し、私学関係団体の協力・実施で 49 回の研修会を学校種別で以下のとおり開催した。

・大学関係	14 回（参加者 2,185 人）
・短期大学関係	6 回（参加者 804 人）
・高校、中学校関係	11 回（参加者 6,482 人）
・小学校関係	8 回（参加者 4,531 人）
・幼稚園関係	10 回（参加者 9,752 人）

### (2) 海外研修事業

海外研修審査委員会において、15 人を研修員として決定し、その後 14 人が研修を実施した。

### (3) 基金等事業

公益性を目的とした研修事業として、私学教職員研修基金を財源とした事業を実施した。

・総合学習	5 月 5 日のこどもの日に「作って遊ぼう『こどもの日』」体験講座を実施した。（参加者 278 人）
-------	--

※ 国内研修事業・在校研修事業・研修成果刊行等事業は、諸般の都合により休止とした。

## 2. 福祉事業

平成 29 年度は、近隣への貸会議室業態の進出や、平成 28 年度改修工事に伴う休館を契機とした他施設への顧客流出などにより、バンケット部門では件数・人数の減が大きく影響し厳しい結果となった。

宿泊部門については、新規ホテルのオープンなど客室供給の増加により苦戦が想定されたものの、訪日外国人の増加は客室供給の増加をはるかに上回るペースとなり、平成 27 年度に次ぐ高成績を収めることが出来た。

また、レストラン部門においても平成 28 年度に実施の改修工事以降、店舗内装の刷新が奏功し、順調な集客と増収を得る結果となった。

このような状況下、各種仕入れ商品については全般的に値上げ傾向が継続しており、平成 29 年度 1 月にはビールをはじめとするアルコール飲料全般の販売価格改定を実施し、飲料材料費の安定化と収益の確保に努めた。

広告宣伝においては、WEB サイト・紙媒体とともに、視覚的に訴求効果の高い宣伝媒体の作成に注力し、新たな利用者の掘り起こしを図るとともに、各部門、業務の改善に継続的に取組み近年要望が増加していた携帯端末の充電サービスを開始するなど、顧客満足度の向上に注力した。

平成 29 年度も安全・安心な食とサービスの提供を第一義に、各部門ともに業務に邁進し、私学関係者の中央センターとして、また地域のランドマークとして、利用者からの信頼と評価をいただける会館運営に努めた結果、平成 29 年度の利用人数は 588,500 人となった。

### (1) バンケット（会議・宴会・ケータリング業務）

私立学校、私学教職員、私学関連団体等の会議・研修会・総会及び懇親会等の開催場所として、また、一般企業・法人・団体等の各種行事等の開催場所として利用を承るバンケット業務の利用総人数は、361,447 人となった。

### (2) レストラン業務

私学関係者、近隣住民・勤務の方々、各種会合・宿泊等の会館利用者の方々の飲食・会合の場としてご利用いただいているレストラン業務の利用人数は、196,710 人となった。

### (3) 宿泊業務

私学関係者の出張及び各種会合に付帯するご利用に留まらず、多くの一般の方々にもご利用いただいている宿泊業務の利用人数は、30,343 人となった。

### (4) 売店等（売店業務、駐車場業務）

会館内利便性向上のため、郵券・煙草他各種物品・菓子類等の販売及び宅配便取扱業務等を行った。